

# 新生徒会役員選出

## すばる新聞

第28号  
発行  
市川昂高校  
市川市東国分  
1-1-1  
047-371-2841

みんなで泣いたり笑ったりできるといいよ  
精一杯の運営をしていきたい。(福田新会長)

11月29日(木)  
本校体育館で生徒会役員選挙のための立会演説会が行われた後、選挙が実施された。定員11名に対して9名が立候補、信任投票の結果、全員信任された。立会演説ではそれぞれの候補者が個性豊かに意気込みを熱く語った。投票の結果、全



新任役員が任命書を手、校長先生と

員が信任され12月5日(水)には校長室で認証式があった。会長以下、新生徒会役員は生徒の

- 新生徒会役員
- 会長 2-4 福田 大夢
  - 副会長 2-5 加藤 まどか
  - 副会長 2-6 塩野 拓磨
  - 会計 1-6 國司 衣梨佳子
  - 会計 1-7 小松 沙也子
  - 会計 1-8 須田 忠陽
  - 書記 1-1 杉山 智紀
  - 書記 1-7 泉 はるみ
  - 議長 2-3 荒川 裕

代表としての自覚を新たにしたい。「このたび生徒会役員選挙において生徒会長になった2年4組福田大夢です。私は昨年書記として役員になり、先輩達の素晴らしい運営を間近で見て、今回も役員として学校行事を活躍したいと思ひ、会長になりました。まだ3年目の新しい昂高校は伝統としては発展途上にありますが、生徒全員で行事を作り上げ、みんなで泣いたり笑ったりできるような運営を間近で見て、今回も役員として学校行事を活躍したいと思ひ、会長になりました。まだ3年目の新しい昂高校は伝統としては発展途上にありますが、生徒全員で行事を作り上げ、みんなで泣いたり笑ったりできるような運営を間近で見て、今回も役員として学校行事を活躍したいと思ひ、会長になりました。」

親への感謝など伝えることの大切さを学びました。(大野さん)

### 読書で本から学ぶ

第58回青少年読書感想文千葉県コンクール高等学校の部において、1年1組の大野恵さんが、「『巴里に死す』を読んで」で、佳作に入選しました。この小説は芹沢 光治良(せりざわ こうじろう)氏の作品で昭和18年(1943)に発行された。「死すとも思ひのこすことなし、わが赤ん坊の他には」一九二〇年代、巴里(パリ)。夫に伴われた留学先で子どもを身ごもるが、結核に倒れる伸子。病床にあつて娘に宛てて綴った三冊のノートを読みつて、死と新生、自然の摂理

### 第2回職員研修会

来年度の1年生からスタートする道徳教育に向け、2回目の職員研修会が12月7日(金)に実施された。麗澤大学、岩佐信道教授をお迎えして講義が行われた。冒頭、もの見方はその見る角度や方向によって異なり、隠れて見えないものや見えていても全く違うものもあることを指摘いただいた。教育基本法の「教育の目標」にある「豊かな



講義中の麗澤大学・岩佐教授

情操と道徳心を培つ」ため、教職員は生徒一人一人の道徳性に目を向け、教科指導はもちろんすべての教育活動の中で、生徒の道徳心を育むことが求められていることを痛感させられた。

と普遍の愛を描く深遠なドラマが展開するストーリーである。「私がこの本から一番感じたのは、伸子の母性愛でした。ただ大切ということではなく何よりも優先し守つてあげたいという伸子の想いがとても伝わってきました。伸子が自分が死ぬかもしれないという状況でも、子供のためにノートを綴り続けられたのはきつと死ぬ恐怖よりも子供が生きていくことの希望の方が大きかったからだと思います。この本を通して作者が伝えたかったことは、きっと人は愛を与えるという、母性愛の美しさと、大切なものを守るうとする時の

人の強さだと私は思いました。(感想文より) 冬休み、木漏れ日の中、あるいは深々と冷えた夜に、本の世界に入り込んでみてはどうだろうか。

保護者の皆様へ お詫ひ  
日ごろ学校運営にご協力いただき厚くお礼申し上げます。今回の不祥事につきましては皆様にご心配、ご迷惑をおかけいたしました。誠に申し訳ございませんでした。現在全職員一丸となり、信頼回復・昂高校の発展のため邁進しております。今後ともご理解ご協力をくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。